

報道関係者各位
プレスリリース

2015年11月27日
リスク管理情報研究所

子や孫に望む勤め先は、どこ？
～『第4回お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング』より～

リスク管理情報研究所(以下当研究所、東京都渋谷区)は、2015年11月27日にリスクモンスター株式会社(東京都中央区、与信管理検定協賛企業)がリリースした『第4回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」調査』を分析し、結果をまとめましたので、お知らせいたします。

■アンケート分析結果

第4回の「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業ランキング」の1位は「トヨタ自動車」となりました。次いで「全日本空輸(ANA)」が2位、「日本航空(JAL)」が3位となりました。以下、同率4位「サントリー」、「東日本旅客鉄道(JR 東日本)」、「三菱東京UFJ銀行」、7位「電通」、8位「三菱商事」、9位「本田技研工業(ホンダ)」、同率10位「資生堂」、「パナソニック」と続きました。

実際に子供たちが就職したい企業と比較するために、2015年3月に就職活動生向けに実施した「第1回就職したい企業・業種ランキング」と比較したところ、重複する企業は20社中わずか6社に留まるという結果となりました。

近年の学生は、公務員や大手金融機関など、きわめて堅実性の高い職業を現実的な就職先として希望する傾向があるため、父母や祖父母の夢とは乖離があるものと思われます。しかしその一方で、就職先を選定するにあたり、約60%の学生が何らかの形で「親の意見を参考にする」との回答をしている結果もありました。

このことから、親や祖父母は子供や孫の職業に夢を見ながらも、常にその身を案じて、裕福で安定的な生活を送れるように、現実的なアドバイスを送っており、子供や孫は親や祖父母のそうした期待を意識しつつも、就職には現実性を重視していることが分かります。

その観点において、企業が優秀な人材を獲得するためには、最近の就職活動で主流となりつつあるインターンシップなどを通じて、学生に自社に高い関心と理解を持ってもらうだけでなく、昨今さまざまな企業で行われている「親活」のように、その親や家族に対しても同様に自社に対する関心や理解を持ってもらうことが非常に重要になってきているといえます。親や家族から「子供・孫がこの企業に勤めてほしい」と思わせるために「お仕事参観日」なるものを開催する企業が現れる日も近いかもしれません。

| 子・孫に就職して欲しい企業 | | | 就職したい企業 | | |
|---------------|----------------|------|---------|---------------------|------|
| 順位 | 就職先 | RM格付 | 順位 | 就職先 | RM格付 |
| 1 | トヨタ自動車 | A | 1 | 地方公務員 | 対象外 |
| 2 | 全日本空輸(ANA) | B | 2 | 三菱東京UFJ銀行 | 対象外 |
| 3 | 日本航空(JAL) | B | 3 | みずほ銀行 | 対象外 |
| 4 | サントリー | B | 4 | 資生堂 | A |
| 4 | 東日本旅客鉄道(JR東日本) | A | 5 | 大塚製薬 | A |
| 4 | 三菱東京UFJ銀行 | 対象外 | 6 | 三菱UFJ信託銀行 | 対象外 |
| 7 | 電通 | A | 7 | 国家公務員 | 対象外 |
| 8 | 三菱商事 | A | 8 | 三井住友銀行 | 対象外 |
| 9 | 本田技研工業(ホンダ) | A | 9 | 武田薬品 | A |
| 10 | 資生堂 | A | 10 | アステラス製薬 | A |
| 10 | パナソニック | A | 11 | 日本郵便 | 対象外 |
| 12 | 三井物産 | A | 12 | 花王 | A |
| 13 | タニタ | C | 12 | 明治 | A |
| 13 | 富士通 | A | 14 | キューピー | A |
| 15 | 花王 | A | 14 | 日本赤十字社 | A |
| 15 | 東海旅客鉄道(JR東海) | A | 16 | ソニー・ミュージックエンタテインメント | A |
| 15 | 日立製作所 | A | 17 | 東宝 | A |
| 18 | アップル(Apple) | 対象外 | 18 | コーセー | A |
| 18 | みずほ銀行 | 対象外 | 19 | 味の素 | A |
| 20 | 伊藤忠商事 | A | 19 | トヨタ自動車 | A |
| 20 | 武田薬品 | A | 19 | 集英社 | A |

※背景色有りは、共通している企業

※「子・孫に就職して欲しい企業」の選択肢には、公務員を含んでいない。

毎月、このようなレポートがリスクモンスターからアップされておりますので、当研究所でも定期的にレビューしてまいります。

■リスモン調べとは

リスクモンスターが独自に調査するレポートのことです。

これまでリスクモンスターでは企業活動関連の調査として他にも「PR キャラクターブランド調査」、「環境への配慮が感じられる企業調査」や「この企業に勤める人と結婚したいアンケート調査」などを発表しており、今後も「企業活動」に関するさまざまな切り口の調査を実施することで、企業格付の更新に役立てていくとともに、情報発信を行うことで新しい調査ターゲットの創出、新サービスの開発などに取り組んでいます。

掲載サイトはこちら <http://www.riskmonster.co.jp/rm-research/>

■リスクモンスタアの概要(東京証券取引所ジャスダック上場 証券コード:3768)

2000年9月設立。同年12月よりインターネットを活用した与信管理業務のアウトソーシングサービス、ASPサービス事業を開始しました。以来サービス分野を拡大し、現在は与信管理サービス、ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)およびBPOサービスの3つを中核事業と

位置づけ、事業展開しております。

リスモングループ法人会員数は、2015年6月末時点で10,240(内、与信管理サービス等5,090、ビジネスポータルサイト等3,166、その他1,984)となっております。<http://www.riskmonster.co.jp>

■リスク管理情報研究所の概要

1. 所在地 : 東京都渋谷区桜丘町8番18号
2. 設立 : 2010年5月
3. 事業内容 : 情報通信の整備が進むこれからの時代に適応した新たな経済・企業に関する情報分析、リスクマネジメントの手法の創出を主要業務とし、与信管理実務検定試験や与信管理士認定試験の運営も行っております。

<http://www.rmiri.co.jp/>

4. Facebook : <http://www.facebook.com/rmi.kanri>
5. twitter : <https://twitter.com/RMIRI>

<本件のお問い合わせ先>

リスク管理情報研究所

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町8番18号

TEL:03-3231-0272 e-mail: otoiawase@rmiri.co.jp